



神遊び

令和2年度 荒神谷博物館企画展

写真家 並河萬里と古代のまつり

令和3年 3月26日(金) ⇒ 5月10日(月)

- 開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)
- 入館料：大人：420円(336円)/高生：210円(168円)/小中学生：110円(88円)
()は、団体20名以上の料金
- 主催：出雲市・荒神谷博物館(NPO法人出雲学研究所)
- 共催：公益財団法人しまね文化振興財団写真文化事業室

学芸員によるギャラリートーク
13:30～(各回30分程度)

事前申込
不要

令和3年 3/26(金)・4/29(木)・5/5(水)



荒神谷博物館
Archaeological Museum of Kojindani

神遊び

島根県ゆかりの写真家並河萬里^{なみかわばんり} (1931-2006) は、島根に根付くまつりを「神遊び」と表現しています。「雄壮に、また、荘厳に舞う神楽やお囃子に心躍らせ見つめる子どもたちの姿…まるで自然と神と遊んでいるかのような雰囲気が息づいているようだ。」島根のまつりや祈りの姿に夢中でシャッターを切りました。

今展は、出雲に残る至宝やまつりに興じる人々の写真と、遺跡から出土した考古資料を展示し、現代と古代のまつりの姿を紹介します。



並河萬里撮影「須佐神社 念仏踊り」(出雲市佐田町)
(写真提供:公益財団法人しまね文化振興財団写真文化事業室)



荒神谷遺跡出土青銅器(模铸品)(弥生時代)
(原品:文化庁所蔵)



三重の環濠を巡らす田和山遺跡(弥生時代)
(写真提供:松江市教育委員会)



並河萬里撮影「若宮神社 獅子舞」(出雲市平田町)
(写真提供:公益財団法人しまね文化振興財団写真文化事業室)



川に捧げられた太刀 古志本郷遺跡(古墳時代)
(写真提供:島根県埋蔵文化財調査センター)

同時開催イベント

ホール展示「簸川平野の築地松」写真展

令和3年2月20日(土)～5月10日(月)

「築地松」は、全国でも珍しい美を意識した屋敷敷です。昨年秋に開催した「築地松を撮ろう」撮影会に参加された皆さんの作品を展示します。作品展示のほか「築地松クイズ」も開催。全問正解の方には、プレゼントがあります。

当館では、みなさまに安心してご来館いただけるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行っています。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、展示・イベントなど変更になる可能性があります。

荒神谷博物館
Archaeological Museum of Kojindani
〒699-0503 島根県出雲市斐川町神庭873-8
TEL.0853-72-9044 FAX.0853-72-7695
<http://www.kojindani.jp>